

令和2年 第4回定例会

岩見沢市教育委員会会議録

令和2年4月15日 開会

令和2年4月15日 閉会

岩見沢市教育委員会

令和2年 第4回定例会

岩見沢市教育委員会会議録

(令和2年4月15日)

○本委員会に付議した議件

- 1 報告第7号 教育長の一般経過報告について
- 2 報告第8号 令和2年岩見沢市議会第1回定例会について
- 3 議案第23号 岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について
- 4 議案第24号 岩見沢市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について
- 5 議案第25号 岩見沢市立教育研究所運営委員会委員の委嘱について
- 6 議案第26号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について
- 7 協 議 4 岩見沢市教育行政点検評価にかかる検討委員の選出方法について
- 8 協 議 5 岩見沢市立学校通学区域審議会委員の選出方法について
- 9 協 議 6 岩見沢市教科用図書調査委員会委員の選出方法について
- 10 協 議 7 岩見沢市学校給食運営委員会委員の選出方法について
- 11 協 議 8 岩見沢市立図書館協議会委員の選出方法について

そ の 他

○本委員会に出席した者

教 育 長	三 角 光 二
委 員	武 藏 輝 彦
委 員	秋 山 信 也
委 員	杉 野 幹 夫
委 員	菊 池 亜 希

教 育 部 長	井 筒 亨
社会教育・子育て支援担当次長	所 美 穂 子
学 校 教 育 課 長	戸 沼 貴 志
指 導 室 長	寫 野 郁 夫
学 校 給 食 課 長	田 公 寿 幸
生涯学習・文化・スポーツ振興課長	白 石 丈 人
教 育 施 設 課 長	是 廣 敏 明

図 書 館 長

緑陵高等学校事務長

事務局学校教育課総務係長

事務局学校教育課総務係

教育部長事務取扱

杉 田 操

石 川 貴 規

岩 端 浩 太

午後 1 時 3 0 分 開会

○三角教育長 ただ今から令和 2 年第 4 回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の署名委員につきましては、杉野委員さんをお願いいたします。

初めに、日程番号 1、報告第 7 号 教育長の一般経過報告について、私から説明いたします。

結果報告につきましては、3 月 1 6 日から 4 月 5 日までの経過報告となります。

市議会第 1 回定例会につきましては、この後、報告がありますので省略いたします。

3 月 2 5 日、岩見沢市シルバー人材センターより放課後児童クラブの子どもたちと職員用に手作りのガーゼマスクの寄附をいただきました。子ども用は低中高学年用で大きさが異なる 3 種類 4 0 0 枚、それから大人用に 3 0 枚、当初そういう予定でしたが、5 0 0 枚を上回るマスクを寄贈していただきました。市内 2 1 か所の放課後児童クラブと民営の放課後クラブのスキップに配布しております。

3 月 2 6 日、北海道立教育研究所に訪問しました。4 月 1 日付けで赴任する市内の教員を伴って、所長との懇談をしております。また、同日、午後から空知教育局において、全道の教育長が参加してのテレビ会議に参加しています。この会議では、新型コロナウイルス感染症に対応した入学式や学校再開に係る協議を行いました。

3 月 2 7 日には、市内小・中学校、幌向小、北村小、南小、東小、光陵中を退職する校長に、それぞれの学校を訪問して、辞令を交付しております。

以降、4 月 5 日まで、4 回の新型コロナウイルス感染症対策本部会議が市役所において、開催されております。

以上で、私からの一般経過報告を終わります。委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 ご意見やご質問等がなければ、本報告については終了いたします。

続きまして、日程番号 2、報告第 8 号 令和 2 年岩見沢市議会第 1 回定例会について、説明をお願いいたします。

○井筒教育部長 令和 2 年市議会第 1 回定例会ですが、令和 2 年 3 月 2 日から 3 月 2 4 日までの会期で開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、議場に入る理事者、議員全て全員マスク着用ということと併せまして、日程が大幅に変更になる中、代表質問及び一般質問が 3 日間から 2 日間に短縮され、また議員の質問の持ち時間も、約半分に短縮された中、行われました。また、会期中に行われた予算審査特別委員会も 5 日間から 3 日間に短縮となりました。

3 月 1 6 日、1 7 日の 2 日間で行われた代表質問は、教育委員会に対して、4 人の議員から、一般質問は 1 人の議員から質問がございました。

1 人目の市民クラブ、伊澤議員の代表質問では、ふるさと教育のこれまでの取り組みと

今後の方向性について問われ、昨年、各学校で実施された特色のある取り組みについて説明し、子どもたちが岩見沢の人・歴史・文化・自然に誇りを持ち、将来、岩見沢のまちづくりの担い手となることを期待して、ふるさと教育を推進していくと答えました。

次に、より良い仲間作りにつながるピアサポートの取り組みについて具体的な内容を問われ、市内の小・中学校で行われているピアサポートの取り組みについて説明し、引き続き、子どもたちの自尊感情や自己肯定感を高め、他者を思いやり、主体的に生きる力を育てていくと答えました。

2人目の政和会、石黒議員の代表質問では、一連の新型コロナウイルス感染症防止対策の中で、子どもたちの安全と安心の確保にどのように取り組んできたか、数週間にわたる休校の影響をどのように考え対応してきたか問われ、臨時休校になった経緯と流れについて説明し、休校の影響について、ほとんどの時間を家庭内で過ごさなければならぬため、生活時間が不規則になり、子どもの心身に影響を与えることも懸念されることから、学校では家庭への電話だけでなく、FMはまなすと協力したメッセージ放送やYouTubeを使った授業配信などの準備を行っている学校もあると答えました。

次に、休校期間中の放課後児童クラブを開所した中で保護者の不安や負担の軽減にどのように取り組んできたのかと問われ、3月5日に再開した放課後児童クラブでは、施設の消毒や定期的な換気の徹底、遊戯室での遊びも、バドミントンや一輪車など、距離を取って遊べるものを取り入れるなど、安心して利用いただけるよう工夫をしていると答えました。

3人目の公明党、斉須議員の代表質問では、全国体力テストの結果について、北海道平均が全国平均を下回っていることから児童の体力の現状をどのように分析しているのか、働き方改革における部活動時間の短縮の影響はないのか、家庭での運動の確保にどのように取り組んでいくのかと問われ、現状では岩見沢市の結果について、中学校の男女の結果が全国・全道平均を下回っていることから中学生の体力向上が課題であること、体力の低下は部活動の影響だけではなく、歩く機会や屋外での運動が減っていることが影響していると考えていること、家庭での運動の確保策として、市教委で作成している体力カードを用いて家庭での運動に取り組むきっかけとなるよう働きかけていくと答えました。

次に、学校給食における児童生徒の食べ残しの内容とその量について問われ、平成30年度の給食残渣について、米飯が68.8%、副食が31.2%だったこと、カレーなどのメニューの際は残渣が少ない傾向にあることから、2月に実施したアンケート結果を元に子どもに喜ばれる献立を工夫していきたいと答えました。

4人目の共産党、山田議員の代表質問では、新型コロナウイルス感染症対策について、一斉休校の経緯について問われ、国、道の対応を含めた一連の経緯について説明しました。

次に、社会教育について、いわなびの利用者について、若年層の利用促進に向けて、どのように対応していくのか問われ、企業・事業所などの従業員を含めた幅広い世代へのPRや青年団体等に協力してもらい若年層のニーズ把握を検討していると答えました。

次に、英語が使える子どもの育成について、外国語指導助手の活用状況や指導力の向上について問われ、学年ごとの授業内容や時数について説明し、ALTの指導力向上に向けては、文科省・道教委主催の研修に全員が参加し、チームティーチングを学んでいると答えました。

次に、教師間のいじめやパワハラ対策についての取り組みを問われ、教員が自らの能力を高め、教職にやりがいを感じることによって、学校が組織として機能し、様々な事案に対して幅広く対応することが可能となるため、結果として、教師間いじめ等の未然防止にもつながるものと考えていると答えました。

次に、小・中学校適正配置について、美流渡小・中学校の統合に向けた協議に時間を要したことを踏まえ、この経験をどう生かしていくのか問われ、計画の推進には、多くの方々が学校に関わり支えていただく環境が大切であることから、今後も保護者や地域住民の理解と協力を得られるよう取り組んでいくと答えました。

5人目の共産党、上田議員の一般質問では、ジェンダー平等について、全ての学校で取り組むようにしていくべきではないかと問われ、ジェンダー平等やLGBTは元より、性や差別の問題について、人権や人格の尊重という視点からも重要なテーマであると考えており、本市の全ての小・中学校においては、道徳をはじめとする各教科やピア・サポート・プログラムで取り上げて学んでいくものと考えていると答えました。

次に、教員の変形労働時間制の導入については、教員の労働条件の改善にはつながらないため、反対の立場で行くべきではないか、教員の年休取得の実態及び業務負担の軽減策について問われ、制度を適正に運用することによって、長期休業中にまとまった休みを取ることができ、教員のリフレッシュにつながる効果も期待できると考えていること、教員定数の改善や加配措置の充実について、道教委・国に要望していること、平成30年度の教員の年休取得率は、小学校で12.8日(34.3%)、中学校で11.8日(30.7%)となっていること、業務の負担軽減については、校長会、教頭会、教育委員会の三者で組織する働き方改革推進部会を中心に教員の負担軽減に向けた取り組みを協議し、順次実施していると答えました。

代表質問に先立って行われました3月13日の総務常任委員会では、第2回定例会にてお諮りしました補正予算の審査が行われ、3月16日の本会議で原案どおり、可決されました。また、3月18日に予算審査特別委員会が行われ、会期最終日の3月24日に、いずれの議案も原案のとおり可決され、定例会を閉会いたしました。

以上でございます。

○三角教育長 ただ今、報告第8号についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたら、お願いいたします。

よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、ご意見、ご質問等がなければ、本報告については終了いたします。

す。

続きまして、議案に対する提案理由について、説明を求めます。

○井筒教育部長 議案第23号 岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について、議案第24号 岩見沢市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について、議案第25号 岩見沢市立教育研究所運営委員会委員の委嘱について、こちらの3案件については、選出委員の退職等による退任に伴い後任の委員の委嘱について、ご審議を願うものであります。

議案第26号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について、3月定例会にてご審議いただいた社会教育委員のうち、決定しておりませんでした学校教育選出委員の委嘱について、ご審議を願うものであります。

以上です。

○三角教育長 それでは、日程番号3、議案第23号 岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱についてを審議いたします。説明をお願いいたします。

○鳶野指導室長 議案第23号 岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について、ご説明いたします。

令和2年4月1日の人事異動及び役員改選等により岩見沢市立学校長、関係行政機関、心理の専門家からの選出委員に欠員が生じたため、岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会等条例第4条により、次のとおり、補欠委員を選出いたしました。

名簿をご覧ください。岩見沢市立学校長：小山田学氏、宮本千裕氏、岩見沢警察署：相崎昭義氏、主任児童委員：西下摩利子氏、岩見沢市教育委員会：兼平晃成。

以上、ご審議をお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第23号についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

退職、転勤に伴う改選ということでよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定をさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第23号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号4、議案第24号 岩見沢市いじめ問題専門委員会委員の委嘱についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○鳶野指導室長 議案第24号 岩見沢市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について、ご説明いたします。

この件につきましては、職員の退職により心理の専門家からの選出委員に欠員が生じていたため、岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会等条例第9条により、補欠委員として、兼平晃成氏を選出いたしました。

ご審議をお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第24号についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

これも同様でよろしいですか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定させていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第24号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号5、議案第25号 岩見沢市立教育研究所運営委員会委員の委嘱についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○鳥野指導室長 議案第25号 岩見沢市立教育研究所運営委員会委員の委嘱について、ご説明いたします。

この件につきましては、令和2年4月1日の人事異動等により学識経験者及び学校教育関係者からの選出委員に欠員が生じたため、岩見沢市立教育研究所設置条例第6条により、次のとおり、補欠委員を選出いたしました。北海道教育大学岩見沢校：山本理人氏、岩見沢市校長会：吉田政和氏、岩見沢市教頭会：桐渕則行氏。

以上、ご審議をお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第25号についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

欠員の補充ということでさせていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定させていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第25号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号6、議案第26号 岩見沢市社会教育委員の委嘱についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○白石生涯学習・文化・スポーツ振興課長 議案第26号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について、私からご説明をさせていただきます。

3月31日をもちまして任期満了となりました社会教育委員の委嘱に当たり、3月の定例会において、15名のうち14名の委員を決定いただいたところでございますが、人事異動の関係により、団体から未推薦となっております1名の委員を選出させていただき、ご審議を願うものでございます。

委員名簿案をご覧願います。網掛けになっているところが、今回選出させていただいた方でございます。

2番目、学校教育関係者として、岩見沢校長会推薦となります、日の出小学校長の松本伸彦氏でございます。

説明は以上でございます。ご審議よろしくお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第26号についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

引き続きということで。

この件について、ご異議がなければ、このようなことで決定させていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第26号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号7、協議4 岩見沢市教育行政点検評価に係る検討委員の選出方法についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○戸沼学校教育課長 それでは、協議4 岩見沢市教育行政点検評価に係る検討委員の選出方法について、ご説明いたします。

教育行政点検評価に係る検討委員の選出方法につきましては、添付しております要綱にありますとおり、教育に関し、学識経験を有する方の知見を活用するため、教育活動に熱意のある市民の中から選出することとしております。

教育委員会の広範囲にわたります事業を点検・評価するということを踏まえまして、学校教育、社会教育、子育て支援、それぞれに関わりのある方を選出することを基本とし、昨年度は教育大学の先生から1名、PTA連合会から2名、社会教育委員から2名を選出し、PTA連合会のうち1名は企業経営者の視点を生かすということから会社経営者の方を選出しておりますとともに、社会教育委員のうち1名は子育て支援の視点から主任児童委員の方を選出し、5名の方々に委嘱をしたところでございます。

事務局といたしましては、従来の選出状況を踏まえた上で、今年度は、学校教育と社会教育分野の知見を有する教育大学の先生から1名、学校教育分野の知見を有するPTA連合会から2名、そして社会教育分野の知見を有する社会教育委員から1名、子育て支援分野の知見を有する主任児童委員から1名の選出を行ってまいりたいと考えております。この選出方法につきましては、ご協議のほど、よろしくお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、協議4についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

これまでの分野というところでよろしいでしょうか。

○武蔵委員 今、市P連から2名ということでこのところ来ていますが、過去において、商工会議所から出てもらって、経営者的なマネジメントの観点から教育行政はどうかとい

う視点でも見てもらっていた。能力がある人が来れば別にいいんですが、そういう視点で一度アプローチしてもいいのかなという気がします。

どうしても、市P連の役員さんは、現職で子育てしている人たちなので、年代的にも同じような感じになるのかなという気がするので、考える余地があれば、検討してもらえればと思います。

○戸沼学校教育課長 今、武蔵委員からご指摘いただいた部分ですが、PTA会長様の中には、会社を経営されている方も多くいらっしゃいます。今回も2名のうち、1名の方はそういう方とっておきまして、そういう視点を生かした点検評価ができるような、そういう選出を考えていきたいと考えております。

○武蔵委員 わかりました。今後、そういうことも念頭に置いて進めてもらえるといいかなと思います。

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで進めさせていただきますのでよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、よろしく願いいたします。

続きまして、日程番号8、協議5 岩見沢市立学校通学区域審議会委員の選出方法についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○戸沼学校教育課長 それでは、協議5 岩見沢市立学校通学区域審議会の委員の選出方法について、ご説明いたします。

昨年度、通学区域審議会を実施いたしまして、まだ成果品にはなっておりませんが、適正配置計画案のところまでできあがっております。

今年度は、学校選択制度の今後の方向性、通学区域における一つの小学校から指定中学校が二つに分かれる小学校区の改善の必要性の2点について協議していただきたいと考えております。

そこで、委員の選出方法についてですが、昨年度の選出区分を基本とし、資料にありますように、校長会やPTA連合会、民生委員児童委員協議会などからの推薦を受けて審議会を構成したいと考えており、この選出方法についてご審議のほど、よろしく願いいたします。

○三角教育長 ただ今、協議5についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

昨年、計画が策定されて、経緯等よく分かっている、今年度、実際に地域説明会を行いますので、引き続いてという考え方ですが、いかがでしょうか。

○武蔵委員 前回は報告書が上がった時点で、解散の状態になっているのでしょうか。

○三角教育長 そうです。

○武蔵委員 わかりました。

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで進めさせていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、よろしく願いいたします。

続きまして、日程番号9、協議6 岩見沢市教科用図書調査委員会委員の選出方法についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○寫野指導室長 協議6 岩見沢市教科用図書調査委員会委員の選出方法について、ご説明いたします。

令和2年度は、中学校用教科用図書及び特別支援関係の教科用図書について、調査研究と採択を行います。教科用図書調査委員会委員は、教科用図書調査委員会において、教育委員会の諮問に応じ、岩見沢市立小・中学校が使用する教科用図書について、専門的な調査研究を行い、答申をいたします。

お手元の資料については、平成27年度に開催した中学校用教科用図書調査委員会の委員名簿でございます。今回の教科用図書調査委員につきましても、第1号委員は小・中学校の校長、教頭、主幹教諭、教諭を中心に、2号委員は、大学や市PTA連合会等からの推薦に基づき、市の地域内に居住する学識経験者及び児童生徒の保護者から選出をいたします。

なお、教科ごとの小委員会につきましては、3名から5名の委員を委嘱したいと考えております。

以上、調査委員の選出方法につきまして、ご協議いただきますようよろしくお願いをいたします。

以上でございます。

○三角教育長 ただ今、協議6についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

採択は、8月の上旬なんですね。

○寫野指導室長 はい。

○武蔵委員 前回はバランスがとれた状態で採択していただいていたと思うので、今回もよろしく願いいたします。

○三角教育長 それでは、この件について、ご異議がなければ、そのようなことで採択していただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 よろしく願いいたします。

続きまして、日程番号10、協議7 岩見沢市学校給食運営委員会委員の選出方法についてを審議いたします。

説明をお願いします。

○田公学校給食課長 協議7 岩見沢市学校給食運営委員会委員の選出方法について、ご説明をさせていただきます。

学校給食運営委員会委員につきましては、岩見沢市学校給食共同調理所設置条例第5条により、学校給食の円滑な運用を図ることを目的に設置されております。

運営委員会は、関係各団体から推薦されました11名の委員で構成されておまして、現在の委員及び推薦団体につきましては、お配りしている資料の委員名簿にございますとおり、生産団体から、いわみざわ農業協同組合2名、行政機関の代表といたしまして、空知総合振興局保健環境部から1名、商工会を代表いたしまして、岩見沢商工会議所から1名、学校関係分といたしましては、岩見沢市PTA連合会から3名、校長会、教頭会からそれぞれ1名、小学校、中学校の給食担当教諭の中からそれぞれ1名の推薦をいただいております。

現在の委員は、今年5月31日をもって、2年間の任期が満了いたしますので、選出方法につきまして、これまで同様の推薦団体と推薦人員にて関係団体に依頼することで考えておりますので、この件につきまして、ご協議をお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、協議7についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

選出区分については変わらないでということですが、いかがでしょうか。

○武蔵委員 選出区分については問題ないと思います。今、この委員会は諮問に応じるということなんですが、安定的な軌道に乗ってきた中で、どういったような諮問を想定されているのか。それに応じた人の配置ということになるのかなと思いますので、いかがでしょうか。

○田公学校給食課長 武蔵委員のご質問にお答えいたします。大きな変動がなければ、それほど諮問というのはございませんが、今後、平常時でも考えられることにつきましては、例えば、学校給食費の改定、あるいは徴収方法の変更などがございました折には、こういった運営委員会に諮った上で、実施していく必要があると考えております。

○武蔵委員 あくまでも、学校給食運営委員会ですからあれですが、非常事態の炊き出し機能など、いろいろなこともあると思うんですが。そこまで、運営委員会に諮るのかどうか。そういったこともあるのかなと、少し思いましたので。

○三角教育長 そうですね。円滑な運用に係る諮問ということで。

ほか、ございますか。

この件について、ご異議がなければ、このようなことで進めさせていただいて、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、よろしくをお願いいたします。

続きまして、日程番号11、協議8 岩見沢市立図書館協議会委員の選出方法について審議いたします。

説明をお願いいたします。

○井筒教育部長 協議 8 岩見沢市立図書館協議会委員の選出方法について、ご説明いたします。

岩見沢市立図書館協議会委員の任期が8月31日をもって、満了となりますことから、次期委員の選出方法について、ご協議を願うものでございます。

資料として、現在の委員名簿と関係条例の抜粋を添付しておりますが、引き続き、委員定数の上限であります10名を選出させていただきたいと思っております。選出に当たりましては、従来どおり、学校教育や社会教育、家庭教育関係者、学識経験者などの分野から8名、残る2名につきましては、市民の意見をより広く反映できるように公共図書館の運営及び図書館サービスについて、関心をお持ちの一般市民から公募して、選出することと考えております。

最後のページに委員公募の実施要領を添付しております。募集期間は令和2年7月3日から同月17日までとし、広報7月号及び市立図書館のホームページで周知をしていきたいと思っております。

応募者の選考は、教育部内における選考委員会で書類選考を行い、他の選出委員と合わせて、8月の定例教育委員会に提案させていただきたいと考えております。

説明は以上でございます。ご協議のほど、よろしくお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、協議8についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

○杉野委員 選出区分がこれまでと同様な形で問題はないかなと思うんですが、教育振興会がなくなった関係なのかなと思うんですが、校長会からこれまで2名のところ、3名になるということですね。校長会が駄目ということではないんですが、図書館の運営等に意見を出せるような方、組織、団体があれば、校長会はこれまでと同様に2名でいいのかなと思います。

例えば、市P連からもう1名増やすだとか、あと先生方の司書教諭の中から1名選出するとか、他にいろいろあるのかなと思うんですが、もし、何か良い所属団体等があれば、お願いできればなと思います。

以上です。

○井筒教育部長 杉野委員の質問にお答えいたします。教育振興会がなくなったということで、その後の選出区分をどうするかということは検討したのですが、なかなか、これといったところがなく、見つからなかったということもありまして、校長会から3名とさせていただいたところですが、次の課題と受け止めさせていただいて、今回はこれで進めさせていただければと思います。

○杉野委員 わかりました。

○三角教育長 他にございませんか。

それでは、この件について、ご異議がなければ、このようなことで進めさせていただい

て、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 お願いいたします。

続きまして、その他に移ります。委員の皆さんから何かございませんか。

なければ、事務局から何かありませんか。

それでは、ほかになければ、来月の定例会の日程についてです。5月20日水曜日に開催したいと思いますが、委員の皆さん、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 午前10時からということで、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 場所については、であえーる岩見沢4階、会議室1で行います。それでは、よろしくお願いいたします。

以上をもちまして、第4回教育委員会定例会を終了させていただきます。

ご苦労さまでした。

午後2時08分 閉会

岩見沢市教育委員会会議規則第15条の規定により、ここに署名する。

署名委員